

つた。明治二年十月藩廳駕の前罪を赦し、堅次郎に原祿三分の二を給した。尋いで廿四年九月靖國神社に合祀せられ、十二月特旨を以て正五位を贈られた。その著に有徳遺草があり、刊行せられたものに有徳遺稿がある。

センジユウボウ 善住坊 羽咋郡瀨谷に在つて、日蓮宗妙成寺の塔頭である。同寺十四代日淳が慶長十五年創建し、之を退隱所としたに起る。

センジュンジ 専願寺 鳳至郡甲に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨ 禪窟 ↓テンアンセンシヨ 天庵禪窟。

センシヨウアン 善正庵 羽咋郡下河合に在つて、眞宗東派に屬する。

センジヨウイハ 禪定岩 石川郡吉野附近の手取川に在つて、高く水上に出る大石である。昔白山禪定を望む僧が幾度も登り得ず、遂に河中に身を投じてこの石に化した。故にこの石毎年米一粒だけ上流に轉ずるといふ。

センジヨウガタキ 千丈ヶ瀧 ↓センジンガタキ 千似ヶ瀧。

センジヨウガハナ 戰場ヶ端 羽咋郡飯山・千代町の境に在つて、七尾街道に添ふ。能登名跡志に、『往來の山手に戰場が端とてあり。邑知七十五ヶ村限の下に見おろし、羽咋の湖上は手のとよく程の無類の風景也。壽永二年平家の軍兵、木曾義仲とたゝかひし古戰場なり。又天正の頃越後の謙信方の勢、長家など取やりの時、長氏の陣取有し所也。』とある。

センジヨウガヒラヤマ 千丈ヶ平山 石川郡の東南に在つて越中に跨り、同國にては大

笠山と稱する。高さ一八二二米。登路中宮から一四軒。

センシヨウジ 専勝寺 羽咋郡柳瀬に在つて、眞宗東派に屬する。もと同郡萩島に居たが、明治十八年今の地に轉じた。

センシヨウジ 専勝寺 羽咋郡子浦に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 専正寺 鹿島郡祖母ヶ浦に在つて、眞宗西派に屬する。

センシヨウジ 専照寺 鳳至郡細又に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 専稱寺 江沼郡大聖寺の鐵砲町に在つて、眞宗西派に屬する。もと同郡上河崎に居たが、寛永中今の地に移つた。反故妻番に、『荻生願成寺・河崎専稱寺・長崎稱名寺宮、腰仰西寺、往古より直參の衆は云々』とある。當寺寶に絹本着色親鸞聖人繪傳四幅、各壁一米四一櫃・横八四櫃があり、今重要美術品に指定せられてゐる。↓シンランシヨウニエデン 親鸞聖人繪傳。

センシヨウジ 専稱寺 石川郡北間に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 専稱寺 珠洲郡寺家に在つて、眞宗東派に屬する。もと同郡四位に居たことがある。

センシヨウジ 仙淨寺 珠洲郡飯田に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 禪昌寺 藤原軒日録長祿三年九月廿八日の條に、『賀州禪昌寺領金剛寺村之事、任代々御判當知行之處、自金剛寺遺亂之由披露之。』又同四年十一月廿八日の條に、『賀州禪昌寺爲安堵御禮獻二千疋。』など見ゆる。金剛寺村は能美郡であるが、禪昌寺は

何れにも今存せぬ。

センシヨウジ 全昌寺 金澤三間道に在つて、興月山と號し、曹洞宗に屬する。慶長十年青山佐渡吉次が越中婦真郡城生城に居た時建立したもので、僧明達を寺主とした。後吉次の魚津に移つた時之に隨ひ、その金澤に歸るや、當寺を別業内に置いたが、幾くもなく前田利常に請うて、今の寺地に造營したものである。

センシヨウジ 全昌寺 江沼郡大聖寺なる山、下に在つて、曹洞宗に屬し、耳聞山と號する。もと本郡山代に居たが、慶長三年山口宗永の歸依に因つてこゝに移り、五年落城の際一たび廢したのを、津田連江守重久の城代となつた時再興したといふ。元祿中芭蕉がこの寺に一泊したことはその紀行奥の細道に見える。當寺の寶物中に、絹本着色釋迦文殊菩薩十二童子像があり、堅一米二二櫃・横四一櫃で、室町初期の作と見える。

センシヨウジ 全性寺 金澤高道町にあつて、日蓮宗に屬する。山號は妙具山。古くは具足山とある。越前國臨本妙養寺の僧本妙院日仁が、大永二年放生律に創立し、前田利長の守山に居た時そこに轉じ、後更に高岡に移り、利長薨後金澤に遷つたとある。當寺の不動明王は、もと前田重教の守本尊で、その世嗣となつた時寶曆三年に預けられたもの。又本堂側に清正公の祠があり、これは軍談師渡邊一徳齋が勸請したものである。

センシヨウジ 善性寺 石川郡四十萬に在つて、眞宗東派に屬する。同寺藏明應八年九月晦日宮樺氏の判書に、本庄四十萬村の内大仙寺の屋敷並びに山林を法慶道場に寄附した

ことがある。寺記によればこの道場は應永三十四年教授の草創で、法慶はその三代である。又弘治三年十月廿三日附の富樫權泰の消息に、教勝の事を善姓(性)寺と書いてあるから、この頃已に寺號があつたわけである。大仙寺の遺址は北四十萬の山際であつたが、前田氏になつて同村の百姓地即ち今の所へ移つた。

センシヨウジ 善照寺 羽咋郡稻敷に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 善正寺 羽咋郡所司原に在つて、眞宗西派に屬する。

センシヨウジ 善正寺 羽咋郡柳田に在つて、眞宗西派に屬する。

センシヨウジ 善正寺 鹿島郡大田に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 善正寺 鳳至郡藤野に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 善唱寺 鳳至郡神和住に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 善證寺 珠洲郡正院に在つて、眞宗東派に屬する。

センシヨウジ 禪正寺 羽咋郡瀨浦に在つて、眞宗西派に屬する。

センシヨウボウ 善照坊 金澤高峯町に在つて、眞宗西派に屬する。寺記に、開基圓乘はもと眞言の僧で淨教坊と稱し、河北郡八幡村に居たが、文明九年蓮如に歸依して、石川郡吉藤村に善照坊を創めたといふ。寺藏に、二月四日附淨教坊御返事として、蓮如の百疋の領收書がある。天正八年寺を鳳至郡輪島に移し、寛永元年玄淨の時今の地に轉じた。寛政十年以前は東派であつた。

センシヨウボウ 善照坊 ↓ニソンプツ